

地域・中小企業を元気にする

月刊

石垣

日本商工会議所のビジネス情報誌

5

2018

平成30年5月10日発行(毎月10日発行)第38巻
第2号 通巻456号 昭和55年8月20日第三種郵便物認可

特集1

「後継ぎ」女性社長の 繁盛経営

特集2

ものづくり企業ほど IoTは「役に立つ」

あの人を訪ねたい

大日方 邦子

平昌パラリンピック日本選手団団長

冬季パラリンピックアルペンスキー 金メダリスト

リーダーの横顔

立原 雅夫

川越商工会議所会頭

立原電機株式会社 代表取締役

こうしてヒット商品は生まれた!

「キークエスト」

ツカダ

まちの解体新書

**熊本県
荒尾市**



医療注射針用精密ステンレスチューブメーカーの手島精管は、国内だけではなく輸出を積極的に展開し、今や世界トップクラスのグローバル企業として成長している。それをけん引するのが二代目代表取締役社長の手島由紀子さんだ。男性の比率が高い製造業の中で、優れた経営手腕で世界と対等に渡り合う。

**家業を継ぐことを条件に
ポストンへ留学**

分福茶釜ゆかりの茂林寺で知られる群馬県館林市。そのほぼ中央に位置する館林駅から車で10分ほどの距離に、館林北部第三工業団地がある。田んぼに囲まれたのどかな風景の中、大手メーカーの工場が建ち並び、そこに手島精管の本社工場も肩を並べる。2013年に新設した工場で、完成の翌年、手島さんは二代目代表取締役社長に就任した。

「入社したのは02年、29歳のときです。私が経営に関わるようになったのはその7年後で、それまでは役職なしの一従業員でした」

そう苦笑する手島さんは、5人姉妹の長女でいずれば継ぐことになると思っていたものの、「私の同級生は、年代からして、銀行や

思い切った経営改革で 町工場から世界へ展開

手島精管

群馬県館林市

社名 手島精管株式会社
所在地 群馬県館林市下早川町306-1
電話 0276-73-1173
HP www.teshima.co.jp
代表者 手島由紀子 代表取締役社長
従業員 50人

IT業界に就職していたので、製造業に就職することにはためらいがあり、継ぎたくない」と20代前半までは家業から目を背けていたという。短期大学の英文科を卒業後、3年間は東京の商社に勤め、そこで自分の英語が通用しないことを痛感すると、語学留学を決意する。だが、大反対したのが父の二三男さんだ。語学留学の条件に家業を継ぐことを持ち出され、渋々承諾

してアメリカのマサチューセッツ州・ポストンに飛んだ。

ポストンといえば、アメリカ最大の学園都市で、ハーバード大学やマサチューセッツ工科大学、バークリー音楽大学など名門大学が多いまちとして知られている。手島さんは、私立大学の名門、ノースイースタン大学の門をくぐった。「大学にはプロフェッショナルやキャリアアップを目指す向上心の

本社工場が完成し、2カ所に分散していた拠点を集約した。生産の効率化、作業環境の向上を図るとともに、環境配慮型の工場としても注目を集める

特集1

なるほど! ココが違う

「後継ぎ」女性社長の 繁盛経営

先代から事業を承継し、業績を上げ続けている女性の「後継ぎ」がいる。男性中心の職場といわれたものづくりの現場で、女性経営者が変えなかつたこと、大きく変えていったこととは何か? 「後継ぎ」女性社長の一味違う経営に迫る。





▲「プロセス改革で生産リードタイムの20%短縮に成功しました」と語る手島由紀子代表取締役社長。社外研修、くみんの申請など、多角的に働き方改革を実践している



▲手島さんにとって第2の故郷であるボストンに、マーケティング部門を設け、海外の動向や顧客拡大に向け迅速に対応

本語では経営学修士と呼ばれる学位に挑戦する。
「国内でも取れますが、海外で取った方が学ぶべきことが多いと判断しました。総合大学付属のビジネススクールで2年間学ぶのが一般的ですが、そんな長期間会社を離れたくありませんでした。それで1年で取れる所を探したら私が留学したボストンにあったんです。TOEFL(英語能力試験)はノースイースタン大学を卒業していたので免除され、それより難しいといわれるGMATという入学適性テストをパスして入学しました」
授業では企業に向いてプレゼンすることもあった。良案なら実際に企業に採用される実践形式で、物おじしている場合ではなかったという。

鳥さんは快活に笑う。
「私も相当な覚悟を持って就任しました。第2の創業と言ってもいいぐらいで、会社にかける思いは父と同じ、いえそれ以上です。今では、先代も私の経営手法を理解してくれていると思います」と語る手島さんには、経営者としての気概が感じられる。だが、先代とは経営の手法は違った。町工場から始まった創成期は、社長と工場

「私の意見をはっきり言う性格は、この時期につくられました」と手島

また環境保全の視点から業界に先駆けて、有機溶剤による金属の



▲市内の中学生や高校生を対象にしたキャリアセミナーを実施し、インターンシップ制度を導入するなど、CSR活動を積極的に展開している



▲海外の展示会には積極的に参加し、ドイツの医療機器技術・部品見本市「COMPAMED」への出展も7年目を迎える。知名度アップ、海外顧客の獲得に展示会は有力だという

長がツートップとなって寝る間を惜しんで会社を引っ張ってきた。そのスタイルを一新し、組織を部門ごとに分け、部門長としてチーフオペレーターを立てた。技術習得も先輩の背中を見て学ぶのではなく、学習期間を設け、新卒者でも学んだ1週間後には作業できる体制にしていく。

洗浄を水洗浄に切り替えた。「国内の製造業では、有機溶剤を用いるのが当たり前で、有機溶剤でないと落ちないとさえいわれます。でも、ドイツをはじめとしたヨーロッパの企業から見れば、『ただ有機溶剤を使っているの?』というレベルです。日本の常識ではなく、世界基準に合わせる必要性を感じましたし、また社員の健康面への危惧からも水洗浄を決断しました」

17年9月、開発に2年半かけて導入した新設備の稼働を開始。製造工程改革を実施し、設備投資した分を今年下半期で取り返そうと躍起だ。ゆくゆくは中東やアセアンへの輸出も視野に入れ、医療分野で世界に貢献したいという思いを募らせる。同社の第2章はこれからが本番だ。

ある学生が多く、とても刺激を受けました。それにアメリカのトップクラスの医薬品メーカーが集まっていて、メーカー間で頻りにディスカッションしているんです。MBA時代には、デモキャンプというプレゼンテーションする場があり、面白いアイデアならその場で投資会社が投資してくれて話がスピーディーに進む。ホームパーティーも盛んで、まち全体が活気に満ちていました」

手島さんの仕事は、経理を担当していた母のアシスタントから始まった。またタイムカードをアナログでハーバード大学医学部の主要機関の一つ、ダナ・ファーマー癌研究所で働き、語学力だけではなくアメリカの医療現場での経験も積んでいく。そして帰国し、覚悟を決めて入社したのだ。

会社はISO9001を自身もMBAを取得

「弊社には外径0.127mmの注射針を製造できる世界有数の技術があります。それを継承する人材確

保が必須です。そのためには大学とのつながり、そして品質マネジメントシステム(QMS)認証のISO9001の取得が急務だと思いました」
世界トップクラスの製品をつくる技術力はすでにある。ならば、次の手として高い技術力のために守り継ぐか、つくり続けるためのシステムをどう構築するか、手島さんは注力したのだ。そして2006年、同社は世界基準の規格であるISO9001を取得する。さらに、会社を変えるならまず自分からと、コンサルタントに頼らない経営力を身に付けるべく、優良グローバル企業の最高責任者の多くが取得するMBA(Master of Business Administration)、H



▲1000分の1mmを指で感じ取る世界有数の技術力を誇る、医療コンポーネントの製造販売として生産量は世界トップクラスだ



▲手島精管が初めてエンドユーザー向けに開発した、高品質のステンレスマドラー



▲小ロット多品種を展開できるのが手島精管の強み。求められるニーズに応じて月産約500種類を手掛け、的確かつ短期納品に定評がある

グ集計している状況で、手島さんは早速パソコンの導入を提案したという。
「ここでまた父が大反対です。ウィンドウズ95が発売されて7年が経っているというのに。半年かけて説得し、ようやく1台を入れてもらえました」
アメリカとのビジネス環境やスピード感の違いにジレンマを感じつつも、まずは自分ができることから進めようと、手島さんは積極的に行動する。社員マナーの強化とアプリケーションソフトの導入、取引先の企業だけではなく、地元大学にも足しげく通って顔をつないでいった。

「海外の展示会には積極的に参加し、ドイツの医療機器技術・部品見本市「COMPAMED」への出展も7年目を迎える。知名度アップ、海外顧客の獲得に展示会は有力だという



マドラーは、工業用部品や文具、自動車やOA機器分野も手掛ける。手島精管の技術力あつてのクオリティーだ